



クニマッスン

出生地 忍野村

山梨県水産技術センター

□癖 でまっすん..

ふじのだいがこうざえもん  
富士大我講左衛門 年齢不詳

職業 大我講の先達

(先達とは案内責任者)



『富士山の山開きも行われ、いよいよ富士登山シーズン到来じゃ。さて今日は14の凶一之岳大日社であったな。大日社（現鈴原神社）は、浅間神の本地仏で、密教の最高仏の大日如来が祀られていたんじゃよ。仏様は、如来・菩薩・明王・天部という位があるんじゃ。諸説あるが、簡単に説明すると、如来様は悟りを開いた方でな、悟りを開こうとしているのが菩薩様や明王様や天部なんじゃよ。』

『甲斐国志によると、大日如来は富

士の麓の鈴原という地にある富士登山道最初の社であって、大日は浅間神社の本地仏であることから、参詣者にまずその本地仏を知らしめるために安置していたと言われているでまっすん。大日社が一合目にされたのはそのためだったと書いてあるでまっすん。』

『よく勉強したのう。さて、鈴原社といえは東円寺に祀られている不動明王は、鈴原社に祀られていたものであったという古文書が残っておる。廃仏稀釈によって、多くの仏様は壊されたんじゃよ。しかし、鈴原の大日如来と不動明王は、信仰深い方によって現存しているんじゃよ。不動明王というところのどのようなことが浮かぶかのう...』

『不動明王といえは護摩焚きでまっすん。廃仏稀釈以前は、浅間神社の境内に護摩堂があったでまっすん。この護摩堂は法性寺という寺院が所有していて、法性寺の住職が護摩を焚いていたでまっすん。法性寺は武田信玄公が建立した寺院であるという記録があるでまっすん。現在、法性寺は上野原にあって、東円寺の住職が兼務しているでまっすん。』

『不思議な縁じゃな。現住職が兼務する以前は、天台宗ではない方が住職をしていたんじゃが、やはり宗派が違ふと思ひも違ふようじゃ。古文書類は、火災のため焼失していて詳細は不明なんじゃ。しかし、富士吉田浅間神社の境内に法性寺の護摩堂が存在していたことは、富士講に詳しい堀内誠さんが話してくれたんじゃよ。少し話がそれてしまったが、鈴原にあった不動明王は、3名の熱心な信者さんによって富士山から降ろされてお祀りされていたんじゃ。ある日3人の夢枕に不動明王が現れたんじゃ。「東円寺に遷座（せんざ）せん。」とな。同時刻に同じ夢を見た3人は慌てて東円寺に不動明王をお連れしたという古文書が残っているんじゃ。その中に、稲田という名前の方がいてな、堀内誠さんは興味深い話しをしておったぞ。鈴原大日に向かう登山道の整備費として、現在のお金で約1億円ほどの大金を寄付されていたんじゃ。しかし、稲田という名は、寄付者以外の文献には出て来ないので、鈴原の不動明王を熱心に信仰している方と知り、多額の寄付をされたことについて納得されていたぞ。』 『残念なのは、この様な事実が専門家によって研究発表がされていないので、世に正確に伝わらないことでもまっすん。次回も続きでまっすん。』